

ほけんだより12がっ

鹿児島市立明和小学校 令和4年12月1日(木)



2学期も残りわずかとなりました。外の空気も一段と冷たくなってきました。みなさんは、朝からランニングをして元気よく過ごしているのうれしく思います。

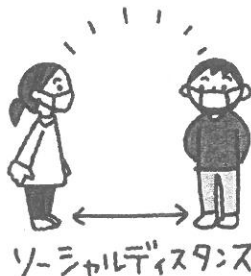
このパワーで今年の冬ものりきりしましょう。全国的に、新型コロナウイルス感染症の感染者が増えていますが、「手洗い」「マスク着用」「咳エチケット」など基本的なことを大切に過ごしましょう。

新型コロナウイルスもインフルエンザも /

自分にできる感染症対策 しっかり続けることが大事



人と一緒のときはマスク
ひまつを飛ばさない



人ととの距離をとる
(人混みは避ける)



石けんで手洗い
(定期的にごまめに)



栄養や睡眠をしっかり
体力をつける

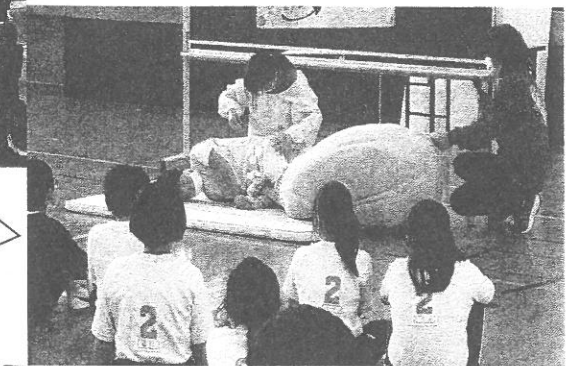
今年の冬も、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時に流行するのでは・・・、といわれています。感染症予防を続けていきましょう。

第2回 学校保健委員会で

助産師さんによる「いのちの出前授業」を行いました!



たくさんの命がつながって
自分があるんだね。



お母さんと赤ちゃんが協力して、「オギャー！」と赤ちゃんが生まれたよ。



生まれたばかりの赤ちゃんは、首がフニャフニャだね。思っていたより重たい。

5・6年生と保体部員の方々が講座を受けて、感想を書いてくれました。

赤ちゃんの命は、先祖のおかげでできているんだなと思いました。ほくも命を救える仕事をしたいです。(5年生)

自分ひとりが生まれるのに、たくさんの人が必要なんだと思い、びっくりしました。今日習ったことを家族に伝えて、感謝の気持ちを伝えたいです。(6年生)

「生きてるだけで100点満点」子供たちにも伝えようと思います。久しぶりに産声を聞いて涙が出ました。人形を大事に扱っている子供の姿が印象的でした。ぜひ今後も命の授業を続けてください。(保護者)